

2025年6月一般質問

こんばんはになりましたね。本日最後の質問者です。野村羊子です。
今回、私の一般質問は、全ての市民が尊重されるまちを目指してです。

(1)、人権啓発について。

三鷹市は、本年3月に小学生向け人権パンフレット「みんなが大切にされるまち三鷹～自分もみんなもしあわせになれるまちを作ろう～」というA4、4ページ立てのパンフレットを作りました。

ア、人権啓発パンフレットについて。

質問1、当該パンフレット作成の目的は何でしょうか。

質問2、何枚印刷して、どこにどのように配布され、また今後配布する予定でしょうか。

質問3、現在、検討過程にある三鷹市子どもの権利に関する条例（仮称）及びこども基本法との整合性について調整した上で作成したのでしょうか。

質問4、当該パンフレットには、「権利とは、自由に行動したり、自分をまもるためにあるルールのことです」とありますが、この定義の根拠は何でしょうか。

質問5、当該パンフレットにある「仲よくなる権利」とは何でしょうか。

イ、人権教育・人権啓発事業について。

質問6、当該パンフレットは小・中学校における人権教育との整合性が必要です。作成に当たり、教育委員会はどのような調整をしたのでしょうか。

質問7、学校教育の中で当該パンフレットをどのように活用するのでしょうか、教育長にお伺いします。

質問8、人権相談及び人権・身の上相談では、子どもによる相談対応の専門性はどのように担保されているのでしょうか。

質問9、人権の啓発事業において、市民に伝えるべき点は何と考えるのか、市長の見解をお伺いします。

次に、(2)、東京外環道路工事について、連続35回目の質問をいたします。

ア、シールドマシンの掘進状況について。

4月から5月にかけ、中央ジャンクションのBランプシールドマシンは仙川の底をくぐり抜けて掘進しました。

質問10、Bランプシールドマシンは現在どこを掘進しているのか、この間、周辺において変状が発生した報告はなかったのでしょうか。

質問11、Bランプシールドマシンが事業地の外に出るのはいつでしょうか。その際には改めて説明会は開催されるでしょうか。

イ、換気所について。

質問12、中央ジャンクション南側において、換気所の下部工事が長期にわたり継続しています。工事の進捗状況についてはどのような説明を受けているのでしょうか。

質問13、対応の方針では、除じん装置は設置するが、低濃度脱硝装置は検討となっています。設置予定の設備については、脱硝装置の設置やマイクロプラスチック、P F A S 等の有害物質を除去できるような設計となっているのでしょうか。

質問14、換気所は中央ジャンクションに2か所設置され、北行きは東名ジャンクションから中央ジャンクションまでの約6キロメートル、南行きは大泉ジャンクションから中央ジャンクションまでの約9キロメートルのトンネル内の空気を排出することになります。全て三鷹の空に巻き上がってきます。大気の影響について、最新のデータによるシミュレーションにより、環境への影響を把握すべきです。市長の見解をお伺いします。

以上で壇上での質問を終わります。自席での再質問を留保します。よろしくお願ひいたします。